

「市長とドンドン語ろう！～熊本に住む外国人の皆さんと～」 令和5年11月3日（金・祝） 熊本市国際交流会館 意見交換内容 参加者：15名
 テーマ：熊本市のよいところ・改善が必要なところ

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
1	外国人は行政からのサービスをどこまで受けることができるのか分からない。私が困った時は熊本市国際交流会館に行って相談しているので、外国人の方へ国際交流会館の取組をいかに外国人に伝えていくかが大事だと思う。	【国際課】 外国人の方にも行政サービスが分かりやすいよう、ホームページでやさしい日本語や多言語での発信に努める。 また、国際交流会館の相談プラザでは、通常の生活相談のほか、教育や仕事、住まいなどの専門相談も行っている。会館と相談プラザを活用してもらえるようにPRしていく。	政策局	国際課
2	子育てについては、以前住んでいた菊陽町の方が充実していると感じる。「こどもの医療費が中学校まで無料」など、こども向けのサービスが良い。	【こども支援課】 県内の多くの自治体では、こどもの医療費の自己負担額が無料になっていることは認識している。熊本市においても、こども・子育てに係るサービスの充実に努め、この12月からこどもの医療費について、保険調剤に係る自己負担額を無料としたところ。	こども局	こども支援課
3	私の中学生のこどもは日本語があまりできないが、桜山中学校では日本語のサポートがあり、授業も分かりやすい。また、先生と保護者との面談の際は通訳の方が同席され、助かっている。	【指導課】 今後も、日本語指導担当と担任や教科担当が連携し、日本語をはじめとした学力保障に努めてまいる。また、9月から「学校通訳有償ボランティア」を制度化し運営している。積極的に活用していただきたい。	教育委員会	指導課
4	イスラム教徒にとっては、熊本空港や熊本市国際交流会館の中にお祈りの場所があり、助かっているが、外国人観光客はどこでお祈りをすることができるか場所を知らないなので、簡単に見つけることができるようになれば助かる。	【観光政策課】 お祈りの場所は観光案内所で案内可能。ムスリムマップやホームページに掲載しており、今後も周知に努める。	経済観光局	観光政策課
5	熊本大学はイスラム教徒のことを理解してくれていて、毎週金曜日の大事なお祈りの際は、留学生全員が集まってお祈りができており助かっている。お祈りする時に変な目で見られることがあるが、理解してもらえると一番嬉しい。	【国際課】 大学のみならず、市民全体で異文化を尊重できるように、引き続き国際交流会館での事業などを通して啓発していく。	政策局	国際課
6	日本の文化を学び、語学力を向上させる努力をしているが、日本語教室については、曜日の都合で、参加できていない。	【国際課】 全ての区において日本語教室を開催しているが、より多くの方が参加しやすいように教室の回数や開催場所などの工夫や検討をしていく。	政策局	国際課
7	日本の小中学生や、大人と協力して、イベントを開催したい。それに参加した人々がお互いの文化を学び、相互理解の気持ちを育むことができるような素晴らしい機会の実現を願っている。	【国際課】 具体的な案があれば、国際課や国際交流会館までご連絡いただきたい。交流が進むよう、イベント開催等に向けた支援を行ってまいりたい。	政策局	国際課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
8	外国人が熊本の職場で働くことは日本人以上に難しいことが多い。私自身も以前の職場で悲しい経験をしたことがあるので、異文化への理解について、学校や生涯学習などの場で教育することが、重要であると思う。	【生涯学習課】 生涯学習については、公民館講座をはじめ、異文化への理解を含めた多様性に関する事業を行っているところ。また、学校では特に外国語の授業の中で、言語の学習だけではなく、世界の人たちの生活の様子や、世界の現状など、異文化理解を深める学習も行っている。今後も関係課と連携しながらより効果的な事業の実施に努めていく。 【雇用対策課】 外国人労働者等を対象とした、日本語能力検定試験（年2回開催）対策の日本語教室やビジネスマナー講座を年2回開催している。	文化市民局 経済観光局	生涯学習課 雇用対策課
9	熊本が国際都市として発展していく中で、市長には地域社会と外国人との溝を埋めるための積極的な施策を強く求めたい。	【国際課】 国際戦略に基づき、多文化共生の取り組みを更に推進してまいりたい。 【地域政策課】 まちづくりには外国人を含めた多様な方々の参画が必要であることの理解促進に取り組んでいく。今年度は、まちづくり活動に関する小学生向けの冊子を作成中であり、今後の地域活動の担い手として期待される若い世代への啓発に取り組む。また、市民の定義について注目された自治基本条例は、英語とやさしい日本語でリーフレットを作成し、理念を広く周知していく。 【中央区まちづくりセンター】 在住外国人と地域住民が交流する場を創出し、相互理解が深まる取組を行っていく。	政策局 文化市民局 中央区	国際課 地域政策課 まちづくりセンター
10	熊本市国際交流会館にはいつもお世話になっていて、熊本へ転入してきたばかりの人のための様々なサポートやサービスの提供について大変感謝している。	【国際課】 多くの方に国際交流会館の外国人総合相談プラザのサービスを知ってもらい、活用してもらいたい。	政策局	国際課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
11	熊本市の施設を利用する際に、北区のもやい館にて、日本語表記のみの申込書を連続して3枚記入する必要があった。負担に感じているので、枚数の削減と翻訳文を用意していただければありがたい。	【市長】 北区だけの課題ではない。市としては外国語対応を行っているつもりだが、進んでいない。深刻な問題であり、早急に対応が必要と感じる。 【健康福祉政策課】 夢もやい館は、トレーニング室及び子育て交流広場（つどいの広場）の初回利用時に、利用者証交付申請書等、書類を3枚記入いただいている。いずれも初回のみであり、住所、氏名、緊急連絡先など必要最低限の記入としているので、ご理解いただきたい。 現在、子育て交流広場には繁体字（台湾語）の様式見本を設置しているが、外国人の利用が少ないトレーニング室には設置していないため、様式見本の増設や翻訳アプリ等の活用により、利用者の利便性の向上を図るとともに、より丁寧な対応に努めてまいる。	健康福祉局	健康福祉政策課
12	市役所の窓口で英語ができる職員がいていただければ、転入時など安心して手続をすることができる。	【市長】 翻訳ツールや外国人向けの異動届記載例等を活用することで、分からない言語であっても概ね理解することができる。一方で、行政手続きは大変煩雑であるため、理解が難しく、外国人にとってはハードルが高い手続きであると感じる。 【国際課】 必要に応じて国際課職員等が出向いて対応している。今後も丁寧な対応に努めてまいりたい。 【地域政策課】 今後とも、外国人の方にとっても分かりやすく利用しやすい窓口を目指していきたい。	政策局 文化市民局 中央区	国際課 地域政策課 区民課
13	健康保険や年金などの市役所からの郵便物は、英語で書かれた案内や説明書を同封していただけると助かる。	【国保年金課】 国民健康保険については、令和6年度の納付通知書（6月初旬発送）の封筒に国保の制度、届出、保険料等の案内のQRコードを記載する予定。	健康福祉局	国保年金課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
14	緊急事態が発生した時に、日本語以外で対応できる警察や消防などの緊急連絡先があるとありがたい。	【国際課】 熊本県警察、熊本市消防ともに多言語対応しているので、直接１１０番、１１９番にそれぞれかけていただける。 対応言語：（警察）英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、（消防）英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語 医療に関しては、熊本県が提供している「２４時間多言語コールセンター」のサービスが利用できる（※事前登録した医療機関のみ通訳サービスを利用可能。電話：０９２-６８７-６６３９）。 熊本市国際交流会館の熊本市外国人総合相談プラザでも、多言語での相談対応を行っている。 また、日本政府観光局（ＪＮＴＯ）では、旅行中の外国人向けに、年中無休・２４時間対応の多言語コールセンター「ジャパン・ビジター・ホットライン/Japan Visitor Hotline」を運営している。Japan Visitor Hotline（ＪＮＴＯ訪日旅行者コールセンター）対応言語：英語・中国語・韓国語、電話番号：０５０-３８１６-２７８７（３６５日２４時間対応）	政策局	国際課
15	交通に関する問題として、日本人はバスをリアルタイムで確認できるアプリなどを利用しているが、来日したばかりの留学生は日本語も分からないため使うことができない。イベントや祭りの開催による運休や遅延の情報をもっと提供いただけるとありがたい。	【市長】 都市建設局に対応を指示。 【交通企画課】 現在、熊本市で運行しているバス会社は５社ある。そのうち３社はホームページが多言語（日・英・韓・中）対応しており、バスの乗り方に関しても、確認することができる。 また、５社全てのバス会社がGoogle Mapsでの経路検索に対応しているため、バスの時間はもちろんのこと、バスの遅れを考慮した乗継経路なども、英語や中国語など７０言語以上で確認することができる。今後も、誰もが分かりやすい情報提供に向けて、バス会社と協力してまい	都市建設局	交通企画課
16	熊本大学から街に行くまでに５００円ぐらいかかる。留学生にとって奨学金はそんなに多くないため、学生パスなどがあれば嬉しい。	【交通企画課】 現在、共同経営推進室とともに公共交通機関等の利用促進策について研究をしているところであり、学生などの若い世代を対象とした運賃施策を含め、検討してまいる。	都市建設局	交通企画課
17	多くの文章や情報が和暦で表示されており、外国人には理解しにくい。できれば政府部門や組織には両方の暦を併記するよう働きかけてほしい。	【市長】 本市では、市民に最も近い基礎自治体であることを踏まえ、和暦と西暦を併記することを原則としており、国の制度や情報を伝える際にもこの取り扱いを徹底してまいる。	総務局	総務課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
18	市内のとある中学校では、クラス４０人中、１１人が登校拒否になっていると聞いた。外国人に限ったことではないが、私のこどももそのような問題に直面するのではないかと心配している。将来の柱となる子供たちなので、何か解決策はないか。	【市長】 学校内外を問わずこどもの権利に関する様々な悩みに対応するため、令和６年１月に、こどもの権利サポートセンターを開設する。今後は、こどもたちが学校で配布されているタブレットから、悩み事などを直接相談できるような仕組みを予定している。ぜひ、こどもたちに活用してもらえるようにしたい。一方で、外国人のこどもたちにとっては、言葉の壁があるかもしれないので、そういった点については国際交流会館との連携が必要であると考えている。 また、実はこれまでも学校と保護者の方とのトラブルなどがある場合は、学校教育コンシェルジュが仲介に入り、いろいろな問題を解決している。外国の方だけではなく、日本のこどもたちもいろんな問題がたくさんあるので、課題を解決するような仕組みを作っていきたい。 今日参加されている皆さんからも、お知り合いの外国人の方々にも広めていってほしい。そこには力を入れていくので、安心してほしい。	こども局 教育委員会	こどもの権利サポートセンター準備室 総合支援課
19	国際交流会館などで、職場で使える日本語の講座を実施してほしい。無料ではなくてよい。	【国際課】 国際交流会館や各区の地域日本語教室では、ボランティアの日本人が会話の相手として参加している。講座での内容について相談することもできるので、ぜひ参加していただきたい。 【雇用対策課】 外国人労働者等を対象とした、日本語能力検定試験（年２回開催）対策の日本語教室やビジネスマナー講座を年２回開催している。	政策局 経済観光局	国際課 雇用対策課
20	バスのホームページは外国人にとってはとても難しく、バスを見つめることができない。バスに行き先は書いてあるが、途中のルートやどの方面に向かうバスなの分らない。	【市長】 都市建設局に対応を指示。 【交通企画課】 いただいたご意見に関しては、バス事業者に情報提供を行った。今後も、誰もが分かりやすい情報提供に向けて、バス会社と協力してまいります。	都市建設局	交通企画課
21	医療通訳の課題について、２４時間無料コールセンターがあるが、医療機関も外国人もそのシステム知らない人が多いように感じる。医療期間が自らこのシステムに登録をしないと使えないため、各医療機関に対してシステムへの登録を促すことで、外国人の患者も安心して診療を受けることができると思う。周知していただきたい。	【市長】 ２４時間無料コールセンターについて、皆さんの力でこのシステムを活用できるようにしていきたい。 【医療政策課】 医療機関へのコールセンター制度の周知及び登録推進のため、各医師会・歯科医師会へ文書にて依頼済。 外国人への周知のため、市ホームページの外国から来た人向けのページにコールセンター制度をリンク貼付け済。	健康福祉局	医療政策課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
22	国際交流会館をよく利用する団体に対しては、利用料を軽減するなどの取組を行うと、外国人コミュニティの皆さんも気軽に国際交流会館でイベントを開催することができると思う。	【国際課】 国際交流会館は施設使用料により運営されているので、使用料の減免を行うことは難しいが、事業団がイベントを行う際にはお声がけをするので、気軽に参加いただきたい。	政策局	国際課
23	熊本大学の留学生は熊本大学の国際交流会館やその周辺に住んでいるが、大学までの道が大変暗い。危ないので、もっと街灯を設置してもらいたい。	【中央区総務企画課】 今回、ご相談いただいた街灯については、概ね「街路灯」と「防犯灯」とがあり、「街路灯（道路照明灯）」は、各道路の管理者（国、県、市等）が交通安全を目的として交通量の多い道路沿いや交差点などに設置している。 また、「防犯灯」については、各町内自治会等が、住民の方々からのご意見等を踏まえ、地域における防犯灯の必要性を判断し自ら設置されており、設置費用については防犯協会から、設置後の電気代については本市から、補助を行っている。 このようなことから、防犯灯の設置については、お住いの町内自治会へ御相談いただきたい。 なお、本市では、青色回転灯装備車両（通称青パト）による防犯パトロールを行っているほか、各地域においては、校区防犯協会などの防犯ボランティア団体による、青パトや徒歩でのパトロールが行われているので、いただいたご意見については関係団体と情報共有をさせていただく。 今後も、警察と連携した広報啓発活動など、関係機関・団体と連携を強化して、安全安心なまちづくりに努めてまいります。	中央区	総務企画課
24	こどもの学校の給食に、豚肉を使ったメニューが出されるが、イスラム教徒は豚肉を食べないため、食べられないものがある日は、代わりとなる肉料理を自宅から持ってくることができるか学校へ確認したが、アレルギーではないのでできないと当初言われた。現在は、解決したがこの協議に3カ月もかかった。集団生活におけるルールの重要性は理解しているが、学校側の理解もどうかお願いしたい。	【市長】 教育委員会に対応を指示。 【健康教育課】 この度は、給食提供に関するご要望について、解決までに時間がかかりご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。 多様な文化や習慣を理解し尊重することは大切なことと認識している。そのような中、大量調理を行う学校給食施設においては、設備や安全面からハラール給食等の様々なご要望の全てにお応えすることが難しいため、必要に応じてご家庭からお弁当を持参していただいているところ。 今後も安全安心な学校給食の提供に取り組んでまいります。	教育委員会	健康教育課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
25	私の知人に、日本人の夫がいる外国人で、夫と別居している者がいるが、児童手当を直接受け取ることができてない。その夫は、毎月の生活費分しか渡してこないとのこと。その知人を含め、外国人の妻は権限が低いと思う。外国人の妻が直接、児童手当などをもらうことができるようにできればよい。	【市長】 夫婦関係には様々な問題がある。日本人でもありうる事例であり、いろいろなケースがある。こども局に相談してもらうとよい。外国人の別居している妻と日本人の別居している妻とでは、どのように異なるのかなども確認したい。 【こども支援課】 児童手当は、こどもを養育する父か母が受給することができるが、受給することができる人が2人以上いる場合は、原則として所得が高い人が受給者になると定められている。ただし、離婚もしくは離婚協議中で配偶者と別居している等、父と母の生計が別であると判断できる場合は、生計を維持する程度に関係なくこどもと同居する人が児童手当を受給することができる。 生計が別であると判断できる場合は、配偶者から生活費を受け取っていたとしても、児童と同居している人が児童手当を受給することができる。 具体的は手続き方法については、お住いの区の保健こども課にお問い合わせいただきたい。	こども局	こども支援課
26	外国人の妻の方々は日本語を勉強したいと思っている人が多いが、幼稚園にこどもを預けることができる時間が限られているため、自分の時間をとることができない。もっと長い時間預けることができるようになればありがたい。	【市長】 外国人のお母さんたちからのご意見を聞いて、制度や手続上、解決できる問題か検討させてもらいたい。 【こども支援課】 熊本市では、ご意見のような場合に、こどもを預けることができる「ファミリーサポートセンター事業」を実施している。こどもの送迎や預かりなどサポートしてほしい方と、それらをサポートしたい方がそれぞれ会員登録し、説明会等を受講をした後利用できる制度。依頼会員は熊本市内在住又は熊本市内に勤務・通学をしている方、対象年齢は生後3か月から小学校6年生までのこどもで、料金は1時間600円（早朝夜間、病児預かりは1時間700～1,000円）。事前登録をご検討いただきたい。	こども局	こども支援課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
27	イスラム歴では毎年２回、イールという大きなお祈りがあるが、イスラミックセンターの外でお祈りをしていると、毎年苦情の電話がかかってくる。イスラム教のことを理解してもらいたい。	【市長】 お祈りや食べ物の問題については、深刻だと感じている。私たち日本人は、そういった大きなお祈りが年に２回あることを知らない。また、１日５回お祈りしなければいけないこともあまり分かっていない。お祈りしてる人を見ると、何をしているのか気になってしまい、悪気なくつい見てしまうと思う。また、近所の方から「皆で集まってお祈りをしないでください」という苦情がきているかもしれない。この件については、イスラミックセンターが所在する黒髪校区のまちづくりセンターから地域住民に対して、お祈りのことについて情報を提供すると、理解してもらうことができ、トラブルが軽減すると思う。 【中央区まちづくりセンター】 自治会の会議等で在住外国人の生活習慣等も情報提供して、相互理解を深めてまいりたい。	中央区	まちづくりセンター
28	マレーシア人は名前が長いため、銀行などのシステムに氏名の登録ができず、手続が煩雑になることがある。そういったシステムの改修ができたらすごく嬉しい。	【市長】 行政手続きに関するシステムを導入する時には、できるだけ手続きが煩雑とならないように検討していきたい。	総務局	情報政策課
29	国民健康保険や年金に関する郵便について、文書の多言語化は難しいと思う。案として、封筒にバーコードやＱＲコードをつけて、市のホームページにアクセスすると、多言語で確認できるようなページがあるとありがたい。	【市長】 国保や年金などの封筒に、「外国人の方はこちら」のようなＱＲコードをつけておき、それを外国人の皆さんが読み込むと、ＨＰ上で自分の言語を選択でき、手続などを各言語で確認できるようにした方がよい。対応を検討していきたい。 【国保年金課】 国民健康保険については、令和６年度の納付通知書（６月初旬発送）の封筒に国保の制度、届出、保険料等の案内のＱＲコードを記載する予定。※国民年金についての郵便物は日本年金機構からの発送となる。	健康福祉局	国保年金課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
30	ネパール語などへの翻訳が必要な場合は、力になれるので対応したい。	【市長】 ぜひ協力していただきたい。無報酬で対応してほしいとは言わないので、国際交流会館や本市の担当者と話して決めてほしい。 【国際課】 ご協力に感謝申し上げます。翻訳が必要な際は、連絡させていただきたい。	政策局	国際課
31	外国人労働者を支援している団体から聞いた話だが、日本は労働力といった力だけを求めており、人を求めている。地域で一緒に住もうと思っていない雰囲気がある。	【国際課】 市民がお互いに理解を深めることができるように、交流機会の提供や広報と多文化共生の取組を行っていく。 国際交流会館の外国人総合相談プラザでは、労働に関する相談にも対応しているので、活用いただきたい。 【地域政策課】 外国人には馴染みが薄い日本特有の文化である町内自治会の活動について、在住外国人の方々にも知ってもらい参加を促すことで、地域住民とコミュニケーションを図りやすくなり、日本で生活するうえで大変有意義なものとなる。 そのため、本市では、やさしい日本語や繁体字等による自治会加入リーフレットを新たに作成し、自治会活動への参加を呼びかけてきた。今後も地域における多文化共生の理解促進に努めていく。	政策局 文化市民局 経済観光局	国際課 地域政策課 雇用対策課
32	外国人観光客が増えている。日本に住む外国人はいろんな言語ができる人も多いので、外国人観光客へのサービスについて、在住外国人からもっと力を借りてはどうか。	【国際課】 在住外国人の方々にも協力いただき、外国人観光客へのサービスを充実させていきたい。 【観光政策課】 現在、地域通訳案内士（英語）を育成しており、在住外国人の方も要件を満たせば参加可能である。次年度以降の実施・言語については検討中。	政策局 経済観光局	国際課 観光政策課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
33	日本は高齢社会であるが、日本にいる外国人は若い人が多い。地域の祭りなどの必要な時は、若い力として頼りになると思う。	【地域政策課】 町内自治会等の地域団体において、夏祭りやどんどやなど様々なイベントが行われており、在住外国人の方々にも参画を促すことで、地域住民とコミュニケーションを図りやすくなり、地域活動の担い手の発掘につながることを期待される。 今後も、地域における多文化共生の理解促進に努めてまいる。 【中央区まちづくりセンター】 在住外国人の方々も地域の担い手としてまちづくり活動に参画してもらうことにより、地域におけるつながりの深化や地域コミュニティの活性化を図ることができる。そのため、在住外国人の方に地域イベント等の情報を発信して、地域イベント等に参加しやすい環境整備を行ってまいりたい。	文化市民局 中央区	地域政策課 まちづくりセンター
34	日本人の外国人へのイメージを良くするための提案として、市政だよりにおいて、日本人向けに外国人のことを伝える記事を掲載してはどうか。例えば、「現在熊本にはどの国籍の外国人がどれくらい住んでいるのか」や「何のために日本に来ているのか」、「外国人コミュニティやその団体のイベントの紹介」、「外国人と一緒に仕事や活動をしている日本人へのインタビュー」などはどうか。	【市長】 今日はマスコミの方も来ているので、外国人への理解が深まるような特集などを組んでもらいたい。 【国際課】 いただいたご意見を参考に、市政だよりなどの市の広報ツールを活用しながら、更なる多文化共生の取り組みを進めてまいる。	政策局	国際課
35	外国人が増えると、ごみ問題について取り上げられることがある。きちんとルールを守っている外国人も多く、そのようなイメージを持たれるのは残念だ。	【廃棄物計画課】 外国人居住者の方にもごみ出しルールについて理解しやすいよう、紙の「外国語版ごみ分別ガイド」「ごみカレンダーアプリ」「熊本市公式YouTubeチャンネル」など様々な媒体で、英語や中国語など多言語で啓発を行っている。引き続き分かりやすい情報発信を行っていく。	環境局	廃棄物計画課
36	イスラム教徒のヒジャブや髭のことも理解してほしい。	【国際課】 国際交流会館での事業などを通じて、外国人と日本人の双方が異なる文化への理解を深め、尊重できるように、引き続き広報・啓発していく。	政策局	国際課

No.	ご意見	回答 ※課名が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。	局	担当課
	【その他ご感想】 ・ 様々なサービスが多言語化されているところがよい。また、熊本市外国人総合相談プラザで相談ができ、場合によっては母語でも相談できるところはすごくいいところだと思っている。 ・ 食べ物が安くておいしい。くまモンが人気。 ・ 物価が安い。熊本の人たちは温かい。熊本に来て困った時は、ゆっくり話してじっくり教えてもらい、ありがたかった。 ・ 熊本は食べ物もおいしく、人は親切。景色もきれい。熊本は住めば住むほどいいところだと思う。 ・ イスラム教徒は、1日5回のお祈りをするが、日本人からはお祈りの様子を変な目で見られることがあった。 ・ 物価が安く、留学生にとっては助かっている。 ・ 人が優しいので、熊本が大好き。余暇に熊本市の素晴らしい名所を訪ねることも好き。 ・ 地下水や空気、食べ物が安全であるため、安心して口にすることができる。こどもたちにとっては、住みやすいところである。 ・ 熊本市の体育館などを利用して、スポーツや中国の舞踊の練習などに取り組むことができいて、とてもありがたい。 ・ 熊本は賑やかで、いいところ。住みやすい。 ・ 優しい人が多い。ウクライナ避難民として熊本市に転入して来た時には、市役所の人から手伝ってもらい、とても感謝している。 ・ 日本語を勉強したいと思っているので、日本語教室はとてもありがたく、嬉しい。 ・ 留学生にとって、熊本は大きくも小さくもなく、熊本での生活はシンプルで快適で住みやすい。美しい自然に囲まれた生活と都会での生活といった余暇時間のバランスを大切にしている。 ・ 他の日本の都市と比較すると、生活費が比較的手頃であることが魅力だと思う。 ・ 食べ物の質がよいことや医者さんがいることなど、治安の良さを感じている。 ・ 困っている外国人のために、学生や熊本市国際交流会館と協力し、医療通訳などの通訳支援をしている。相互に連携して取り組んでおり、外国人のための大きな力になっていると思う。			